

令和6年度 第1回
氷上回廊水分れフィールドミュージアム運営委員会 次第

日 時 令和6年7月12日（金）16:00～

場 所 丹波市立氷上回廊水分れフィールドミュージアム
2階 多目的スペース

1 開 会

2 あいさつ（小島課長）

3 委嘱書交付

4 自己紹介

5 委員長・副委員長の選出

・委員長：_____

・副委員長：_____

6 報告事項

（1）令和5年度及び令和6年度6月までの事業報告【資料1-1. 資料1-2】

7 協議事項

（1）令和6年度の取り組み（予定）【資料2】

（2）令和6年度の企画展及びワークショップ等【資料3】

（3）運営に関する意見交換

8 その他

（1）令和6年度第2回運営委員会

開催時期：

9 閉 会（運営委員長）

令和5年度及び令和6年度6月までの事業報告

1. 来館者について

(1) 来館者数の推移集計

来館者数の推移は表 1-1-1, 1-1-2、図 1-1-1～1-1-3 のとおりです。来館者数・有料入館者数は全体的に減少傾向にあります。また、ほとんどの月で来館者数よりも有料入館者数の減少率が大きくなりました。リニューアルオープン3年目となり、常設展示室には入らず企画展のみを観覧する来館者が増加してきたことが示唆されます。

また、令和6年度の4月から6月にかけての来館者数は、いずれも前年度同月を上回っています。4月から5月後半まで「丹波のむかしばなし展」、6月のはじめに「ジオの教室 in 丹波」と、イベント・展示を実施していたことと、6月は団体の来館3件があったことが反映されていると考えられます。実施したイベントはいずれも観覧料のかからないものであったためか、有料入館者数は伸び悩みました。

(2) 来館者アンケート集計

(ア) アンケート集計

令和5年度4月1日～3月31日にまでに収集したアンケート686件について集計しました。常設展の観覧チケットを購入した方を対象にしています。①年代、②お住まいの地域、③当館を知った媒体、④交通手段、⑤来館回数、⑥感想（任意）について回答いただいています。

集計結果は図 1-2-1～1-2-6 の通りです。年代にかかわらず、「近くに来て知った」という回答が高い割合を示しました。年代別の集計結果では、70代・80代のアナログ媒体の利用割合が若干増え、10代～40代の家族グループで「チラシ」の回答割合が増える傾向がありましたが、全体的にはウェブ媒体・アナログ媒体で顕著な差は見られませんでした。

地域別の集計結果も同様に「近くに来て知った」という回答が高い割合を示しました。県外はアナログ媒体の利用が減り、ウェブ媒体の利用割合が増える傾向がありました。市内の来館者は「チラシ」の回答割合が他の地域よりも高くなりました。

(イ) 自由記述集計

自由記述部分を内容に応じておおまかに分類して集計したところ、下記のようなりました。「勉強になった」という声が圧倒的に多く、常設展の評価が高いことが伺えました。

【ポジティブな意見】

自然・風景 22 件

子どもの遊び場 57 件

施設がきれい 30 件
スタッフの対応 11 件
勉強になった 271 件
その他 144 件（うち企画展への言及が 46 件）
無回答 137 件

【コメントなど】

宣伝が足りない 12 件
案内が足りない 2 件
野外イベント希望 2 件
解説が足りない 5 件
変化がない 1 件

2. 企画展およびワークショップについて

令和5年度に実施したワークショップ・企画展は表 2-1-1 と 2-1-3 のとおりです。
ゴールデンウィーク・夏休みに子ども対象のワークショップを重点的に実施しました。

令和6年度は企画展関連ワークショップとして、かみしばいを2回実施したほか、
ゴールデンウィークに缶バッジやランチョンマットづくりといった工作ワークショップを実施しました（表 2-1-4）。

また、ジオの教室 in 丹波では化石発掘・分水界ミニツアーを実施しました。令和5
年度に実施したワークショップのアンケート集計結果は図 2-1-5 のとおりです。実施
したワークショップの多くは高い評価を得られていることが伺えます。

3. 学校対応

（1）学校への出前授業

令和5年度・令和6年度7月までに実施した授業は表 3-1-1 のとおりです。令和5
年度は初めて中学校への出前授業を実施しました。

令和6年度はクラブ活動の指導も含め、現在までで5件の授業を実施しました（表
3-1-2）。

（2）トライやる・ウィーク受け入れ

令和5年度は氷上中学校から1名の生徒を受け入れ、5日間のプログラムで清掃・
標本作製・ほ場整備・花壇整備・ギャラリートーク・他施設見学を行いました。

令和6年度は山南中学校から1名、柏原中学校から2名、春日中学校から1名の生
徒を受け入れ、5日間のプログラムで清掃・標本整理・生物の採集・標本作製・チラ

シ配送準備・ミニ展示づくりを行いました。生徒のうち1人は過去に水分れフィールドミュージアムで実施したワークショップの参加者でした。

(3) 中学校理科教員 学習会及び合同授業の実施

令和6年度に丹波市で開催される兵庫県中学校理科研究会に向けて、地域の博物館資料を用いた授業づくりのため、理科教員有志数名と学習会を行いました。(人数：8名)

プレ授業として、市島中学校1年2組を対象に理科教員との合同授業を実施しました。授業の際は、兵庫県立大学(兵庫県森林動物研究センター)の骨格標本も借用し、使用しました。(人数：40名)

本年度は上記の合同授業を引き継いで授業を実施しました。しかし、中学校の既習の学習テーマを強化する内容になっておらず、合同授業の内容には強く疑問を覚えました。効果的な授業をつくっていくためには、事前に担当教員とコミュニケーションをとることが必要だと思います。

4. 館内の展示物修繕・整理

(1) 倉庫整理

標本・資料の保管場所確保のため、倉庫の整理をおこないました。パンフレットや封筒など、リニューアル時に大量に購入しているものが倉庫のスペースを圧迫しています。

(2) 常設展の修繕と管理

- ・ 模型の穴埋めといたずら防止のための足止め設置
- ・ 湿度管理のデータ収集
- ・ 変色していたプラスチックケースの交換
- ・ 地形づくりの採点用機材の位置調整
- ・ プロジェクターの修理
- ・ 標本の追加

東小学校からヒラズゲンセイを受け取り標本化、ハンズオン用標本の追加

- ・ 標本整理

昆虫・魚類合わせて少なくとも700点ある

- ・ 書籍と備品の整理

表 1-1-1 令和5年度 月別入館者数 ※（ ）内は前年度同月比

月（開館日数）	来館者数 [人]	有料入館者数 [人]	入館料収入 [円]
4 月（26 日）	2,832 (74.3%)	350 (52.6%)	70,860 (59.4%)
5 月（26 日）	2,358 (76.1%)	367 (96.3%)	69,590 (90.2%)
6 月（26 日）	2,049 (68.1%)	219 (72.0%)	39,610 (69.7%)
7 月（26 日）	3,229(85.9%)	<u>414(103.0%)</u>	78,820(96.2%)
8 月（26 日）	3,670(95.4%)	506(83.9%)	99,510(84.9%)
9 月（26 日）	<u>2,442(111.3%)</u>	264(79.0%)	53,790(79.2%)
10 月（26 日）	2,673(46.0%)	288(75.8%)	52,780(71.6%)
11 月（26 日）	2,363(86.0%)	170(61.8%)	32,180(61.6%)
12 月（24 日）	1,532(98.5%)	96(67.6%)	19,610(80.3%)
1 月（24 日）	1,405(81.9%)	151(83.9%)	27,970(75.8%)
2 月（25 日）	1,471(86.9%)	124(69.7%)	25,160(70.5%)
3 月（27 日）	1,712(89.0%)	125(59.8%)	24,820(58.2%)
合計（308 日）	27,736(78.9%)	3,074(75.8%)	594,700(75.7%)

表 1-1-2 令和6年度4月～6月 月別入館者数 ※（ ）内は前年度同月比

月（開館日数）	来館者数 [人]	有料入館者数 [人]	入館料収入 [円]
4 月（25 日）	2,910 (102.8%)	242 (52.6%)	46,970 (66.3%)
5 月（27 日）	2,677 (113.5%)	260 (96.3%)	52,840 (75.9%)
6 月（26 日）	2,340 (114.2%)	194 (72.0%)	34,580 (87.3%)

氷上回廊水分れフィールドミュージアム 令和6年度 第一回運営委員会
【資料 1-2】

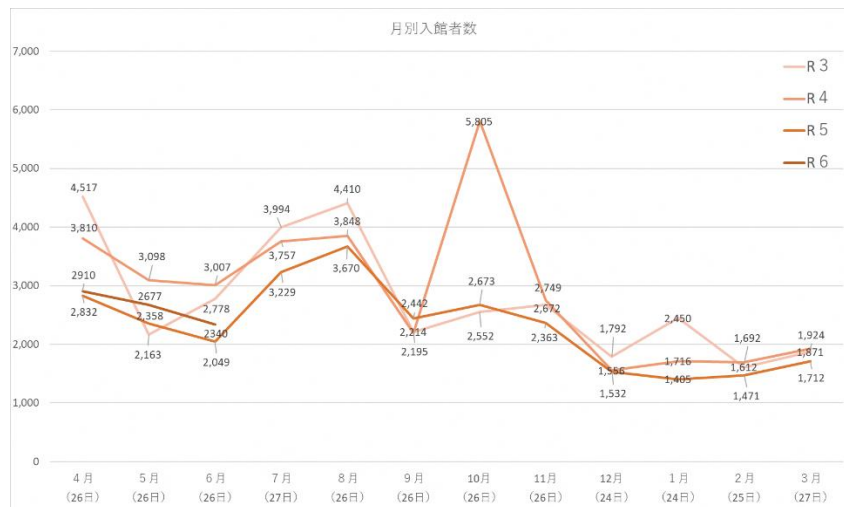


図 1-1-1 令和3～6年度6月 月別入館者数



図 1-1-2 令和3～6年度6月 月別有料入館者数

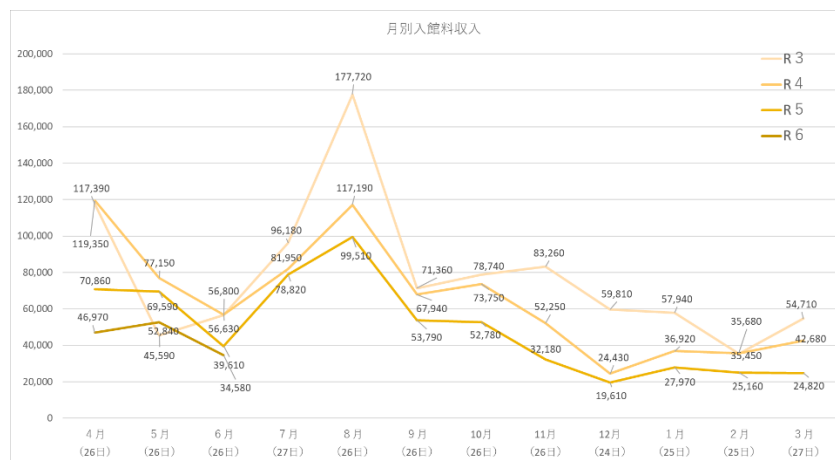


図 1-1-3 令和3～6年度6月 月別入館料収入

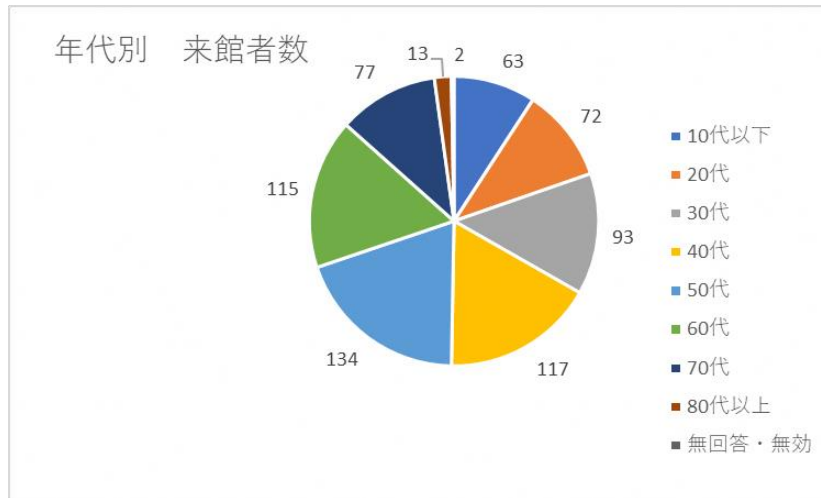


図 1-2-1 令和5年度 年代別来館者数

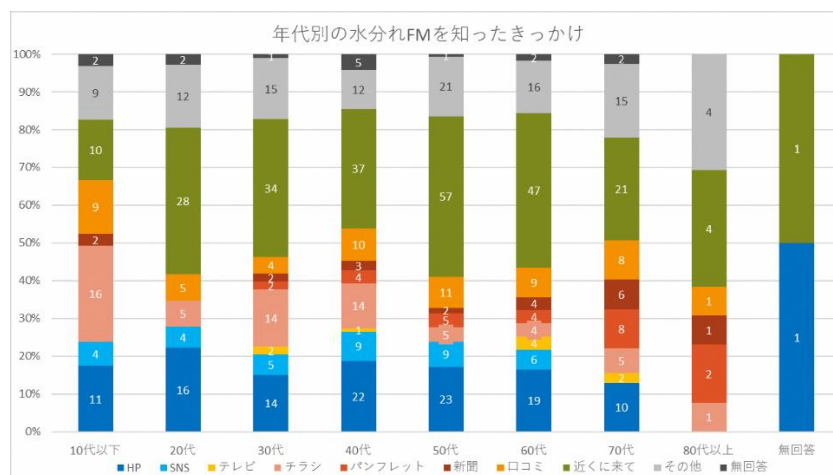


図 1-2-2 令和5年度 来館者の「年代」×「当館を知った媒体」のクロス集計

氷上回廊水分れフィールドミュージアム 令和6年度 第一回運営委員会
【資料 1-2】

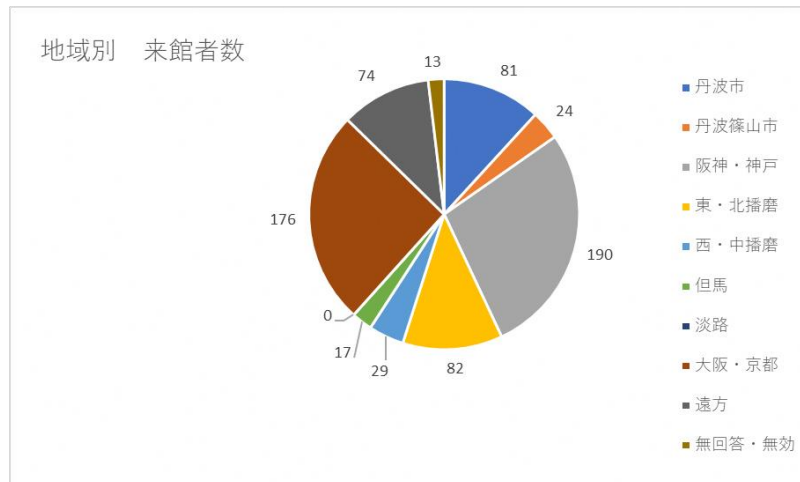


図 1-2-3 令和5年度 地域別来館者数

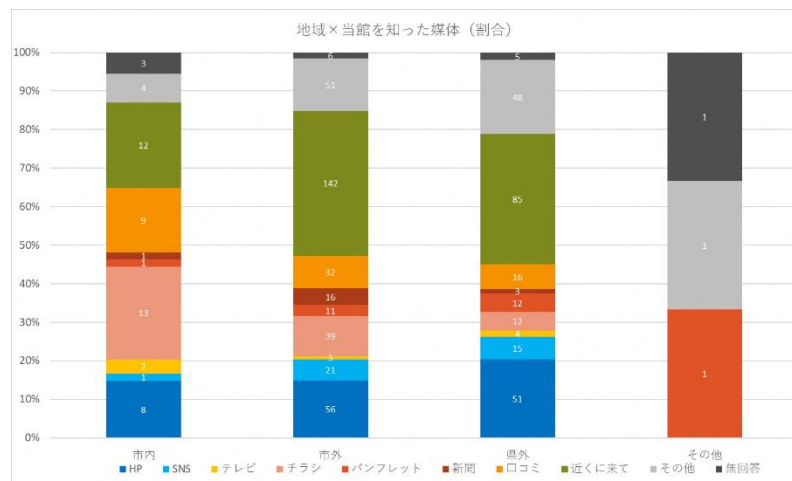


図 1-2-4 令和5年度 地域×当館を知った媒体

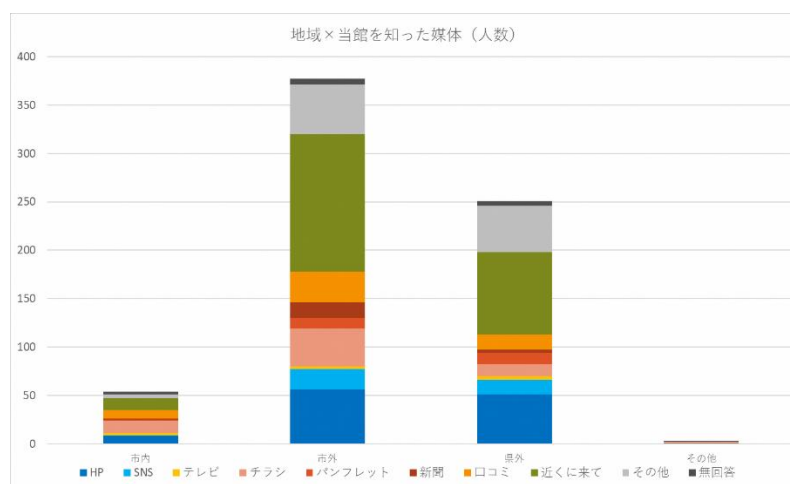


図 1-2-5 令和5年度 来館者の「地域」×「当館を知った媒体」のクロス集計

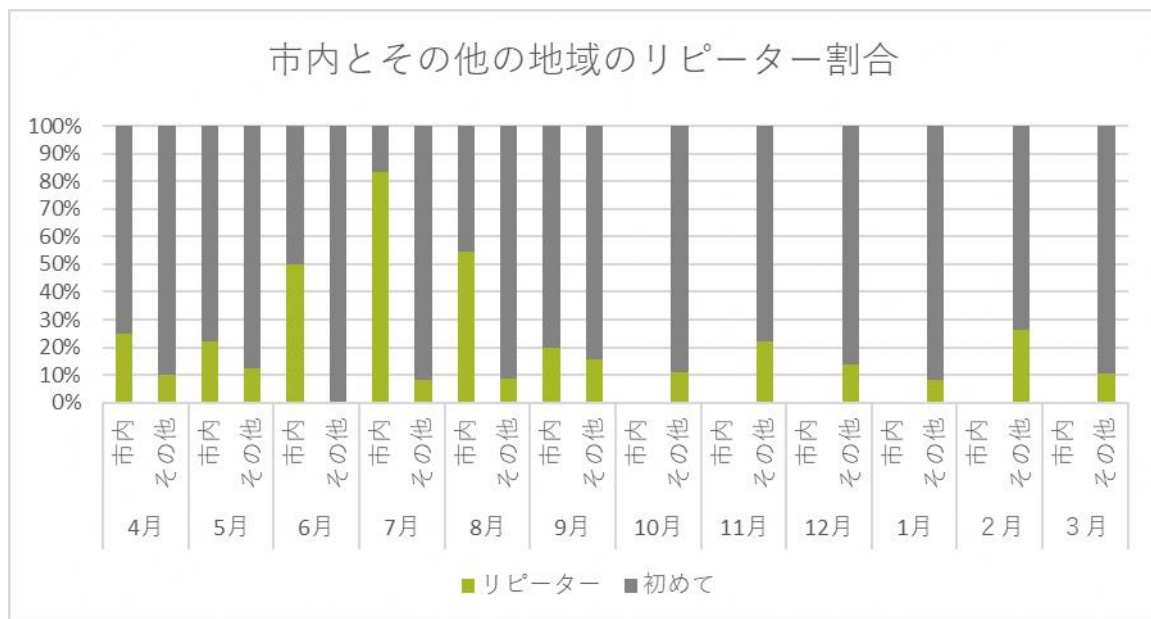


図 1-2-6 令和5年度 市内とその他の地域のリピーター割合

表 2-1-1 令和5年度企画展

企画展名	委託・協力	会期	日数 [日] (休館日除く)	来館者数 [人]
夏季特別展「昆虫ずかんだいさくせん」	伊丹市昆虫館	7月5日(水)～ 9月24日(日)	71	8,819
写真展「撮っちゃったたんば 2023」	ワタナベカンパニー	9月30日(土) ～11月5日(日)	32	3,191
冬季企画展「標本大集合 いきもののナゼにせまる」	兵庫県立柏原高等学校理科部、兵庫県立大学、兵庫県立人と自然の博物館、兵庫県森林動物研究センター、丹波市立青垣いきものふれあいの里、山野とんび、ワタナベカンパニー	11月18日(土) ～2024年2月 12日(月・祝)	70	4,985
合計 3 企画			173	16,995

表 2-1-2 令和6年度企画展（すでに終了したもの）

企画展名	委託・協力	会期	日数 [日] (休館日除く)	来館者数 [人]
春季企画展「丹波のむかしばなし展」	丹波市立中央図書館、兵庫丹波の森協会、兵庫県森林動物研究センター、丹波市立柏原歴史民俗資料館・田ステ女記念館	3月30日(土) ～5月19日(日)	44	5,388
ジオの教室 in 丹波	兵庫県立人と自然の博物館、丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム推進協議会	6月1日(土)	1	276

表 2-1-3 令和5年度ワークショップ

月日	内容	人数 [人]		
		大人	小中学生 以下	計
4月30日	春の虫観察会	2	9	11
5月3日	バードウォッチング	7	5	12
5月5日	缶バッジ	0	3	3
5月6日	缶バッジ	0	8	8
6月4日	高谷川観察会	0	34	34
7月8日	ゆったり夏の虫観察会	0	9	9
7月9日	昆虫採集と虫のお話	0	20	20
7月23日	昆虫のスケッチ講座	0	16	16
8月6日	夏の自然探索	0	18	18
8月11日	丹波茶の絵葉書を送ろう	3	4	7
8月12日	丹波茶の絵葉書を送ろう	1	1	2
8月19日	昆虫ずかんのお話	15	12	27
9月17日	エッセンシャルオイル森の恵みを 楽しもう	5	7	12
10月8日	写真撮影	4	1	5
10月22日	写真撮影	8	2	10
11月19日	記念講演会「標本と実物」	31	2	33
12月3日	初めてのバードウォッチング	6	6	12
12月3日	G/T 標本が教えてくれるコト鳥類	12	7	19
12月17日	G/T 標本が教えてくれるコト考古学	6	1	7
1月21日	動物の骨格標本づくりと動物のお話	6	7	13
1月28日	G/T 狒犬で読み解く氷上回廊	17	0	17
3月10日	丹波布でくるみボタンづくり	8	5	13
3月16日	丹波布でくるみボタンづくり	17	0	17
3月31日	ヒカゲツツジ観察会	12	1	13
計	24回	160	178	338

表 2-1-4 令和6年度ワークショップ

月日	内容	人数 [人]		
		大人	小中学生以下	計
4月28日	紙芝居「丹波のむかしばなし」 一回目（日日草）	5	0	5
5月3日	ランチョンマットづくり	2	2	4
5月5日	缶バッチ（1階ロビー）	0	7	7
5月6日	紙芝居「丹波のむかしばなし」 二回目（こんべいとう）	3	1	4
6月1日	ジオの教室	17	5	22

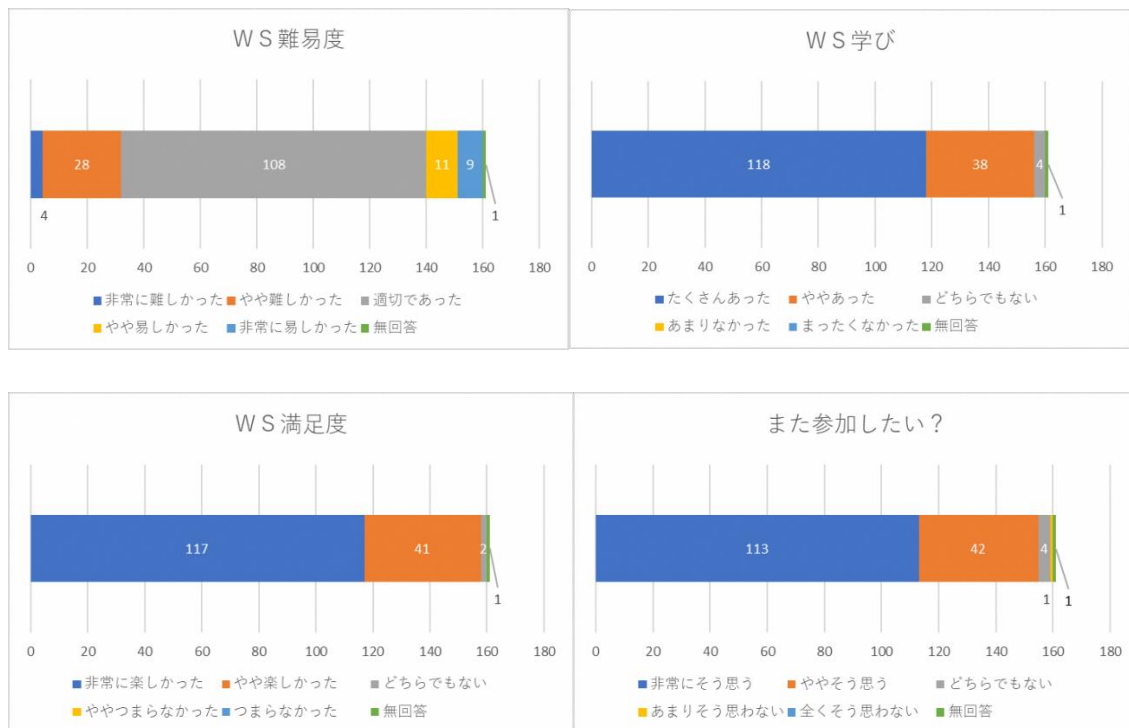


表 2-1-5 令和5年度ワークショップ アンケート集計結果

表 3-1-1 令和5年度 出前授業 実施状況

学校名	回数 [回]	人数 [人]
南小学校	1	17
東小学校	1	52
大路小学校	1	9
春日中学校	1	15
市島中学校	1	40
氷上高校	1	90
合 計	6	223

表 3-1-2 令和6年度 出前授業 実施状況

学校名	回数 [回]	人数 [人]
崇広小学校	1	33
市島中学校	2	60
東小学校	1	16
氷上高校	1	75
合 計	5	184

令和6年度の取り組み（予定）

1. 博学・博博連携の推進

（1）ミュージアム連絡会

- ・市内社会教育施設共同の連携誌「わっと！みゅーじあむ」を発刊
- ・市内社会教育施設合同ワークショップイベントを開催
- ・不定期・継続的に、青垣いきものふれあいの里と当館との間で人的交流（お互いの館で勤務）

○学芸員対象の研修を実施

○市内社会教育施設で合同企画展を実施

○ちーたんの館所属の教育普及専門員と骨格標本の作製

（2）学校・他施設と協力した展示

- ・中央図書館、（公益財団法人）兵庫丹波の森協会、兵庫県森林動物研究センター等と共催・協力し、展示やワークショップを開催（春季企画展）
- ・兵庫県立人と自然の博物館 地球科学研究グループと共催の展示及びワークショップを開催
- ・丹波市教育委員会 学校教育課主催の「ふるさと教育展示会」を当館2階で開催予定

（3）市内中学校理科教員とのコラボ授業の実施

- ・第59回 兵庫県中学校理科研究大会 丹波大会に向けて、当館の標本などを用いて、当館の教育普及専門員と中学校理科教員が共同で授業を実施

（4）「トライやる・ウィーク」実習生の受入れ

- ・「トライやる・ウィーク」実習生として、市内の中学生を受け入れ（5日間）

（5）オンラインでの博学連携

- ・市内小学校とオンラインでつなぎ、説明や解説を行う（設備がある）。

2. 地域やその他団体との連携

（1）地域

- ・さくらまつり関係者の駐車場として、駐車場を貸し出し
- ・生郷まつりに出演する東小学校児童の更衣室として多目的室を貸し出し
- ・市内のグループや個人を講師とし、市内の資源を活用したワークショップを開催

（2）水分れフィールドミュージアム友の会

- ・ イベント広報、参加申し込み対応、会場貸し出し等

- ワークショップ開発実施

- ミニ展示作成、標本作成

(3) 市民プラザでの出張展示

- ・ 丹波市市民活動支援センターで開催されるイベントにて出張展示（予定）

3. 館内展示物及び資料の充実

(1) 標本の充実

- ・ 昆虫標本、骨格標本、樹脂封入標本等の作製と整理、展示

- ・ 貸出用の標本の整理

- ハンズオン用標本の充実

(2) 図書の充実

- ・ 企画展の内容を中心に、計画的に図書を購入

(3) 館内展示物の作成

- ・ 常設展入口にパネル展示

- ・ 公園に水分れフィールドミュージアム誘導のためのパネル展示

令和6年度 ワークショップ一覧

企画展	番号	イベント名	日時	内容	人数	形式	協力・講師
春季	1	紙芝居「丹波のむかしばなし」	4月28日（日） 13:30～14:30	丹波市内の語り部グループに「丹波のむかしばなし」の紙芝居をしていただく	25程度 (当日受付)	講演	語り部グループ 「日々草」
	2	紙芝居「丹波のむかしばなし」	5月6日（月・祝） 13:30～14:30	丹波市内の語り部グループに「丹波のむかしばなし」の紙芝居をしていただく	25程度 (当日受付)	講演	語り部グループ 「こんべいとう」
	3	缶バッジづくり	5月5日（日） 13:00～15:00	好きな絵をかいたり、シールをはったりして、自分だけの缶バッジを作ってもらふ。	当日受付 (一人2個)	WS	職員
	4	葉拓でランチョンマットづくり	5月3日（金・祝） 13:30～15:00	氷上町の絵手紙作家さんを講師に、ランチョンマットづくりをする	20程度	WS	芦田正章氏
	5	ジオの教室 in 丹波 (ミニ展示)	6月1日（土） 10:30～16:00	兵庫県立人と自然の博物館主催で、丹波地域の地形や化石についてわかりやすく解説	—	展示	兵庫県立人と自然の博物館 地球科学研究G
	6	ジオの教室 in 丹波 (ミニツアー)	6月1日（土） 13:00～14:00	高谷川沿いに歩くミニツアー。地形について学ぶ	20	FW	兵庫県立人と自然の博物館 地球科学研究G
	7	ジオの教室 in 丹波 (化石発掘体験)	6月1日（土） 11:00～12:00	地層の石を細かく割って、化石を探す	15	WS	兵庫県立人と自然の博物館 地球科学研究G
	8	ジオの教室 in 丹波 (化石発掘体験)	6月1日（土） 14:30～15:30	地層の石を細かく割って、化石を探す	15	WS	兵庫県立人と自然の博物館 地球科学研究G
夏季	9	昆虫採集と虫のお話	7月15日（月・祝） 10:00～12:00	水分れFM周辺で昆虫採集＆専門家による解説	25	FW	伊丹市昆虫館
	10	むしのうんこのお話	8月4日（日） 13:30～15:00	昆虫の糞についてのお話会	25	講演	伊丹市昆虫館
	11	昆虫のスケッチ講座	8月17日（土） 13:30～15:00	昆虫のスケッチの仕方を楽しく学ぶ	15	WS	高木奈津美氏
写真展	12	写真の撮り方講座①	10月20日（日） 13:30～15:00	初心者向けの写真の撮り方講座	10	WS	ワタナベカンパニー
	13	標本のおはなし		標本のおはなしと封入標本づくり体験	15	WS	海老原
	14	写真の撮り方講座②	11月10日（日） 13:30～15:00	初心者向けの写真の撮り方講座	10	WS	ワタナベカンパニー
冬季		以下、未定					

時期	番号	企画展名	会期	内容	協力
春季企画	1	「丹波のむかしばなし」展	3月30日（土）～ 5月19日（日）	絵本「丹波のむかしばなし」の挿絵の原画とお話、登場する動物のはく製などを展示する。	中央図書館、（公財）兵庫丹波の森協会
夏季特別	2	虫のうんこ展	7月10日（水）～ 9月29日（日）	昆虫の糞や生態、多様性などについて紹介する	伊丹市昆虫館
写真展	3	撮っちゃったたんば2024	10月12日（土）～ 11月24日（日）	丹波市内で撮影された写真を一般公募して展示する	ワタナベカンパニー
冬季	4	檜皮葺展		山南を代表する伝統技術「檜皮葺屋根」の紹介	
市教委	5	ふるさと教育展示会	2月中下旬 ～3月中旬	市内小学生の作品を展示（会場貸し）	

氷上回廊水分れフィールドミュージアム運営委員会委員名簿

No.	氏 名	選出区分	備 考
1	三 橋 弘 宗	識見を有する者 (兵庫県立大学自然・環境科学研究所講師) (兵庫県立人と自然の博物館主任研究員)	
2	高 木 俊	識見を有する者 (兵庫県立大学自然・環境科学研究所准教授) (兵庫県森林動物研究センター主任研究員)	
3	松 原 典 孝	識見を有する者 (兵庫県立大学地域資源マネジメント研究科講師)	
4	大 木 辰 史	教育委員会が必要と認める者 (丹波市文化財保護審議会委員)	
5	松 井 久 信	教育委員会が必要と認める者 (生郷自治振興会会長)	
6	梅 垣 守 明	教育委員会が必要と認める者 (丹波自然友の会代表)	
7	田 村 徹	教育委員会が必要と認める者 (兵庫県立柏原高等学校教諭理科部顧問)	
8	山 田 康	教育委員会が必要と認める者 (水分れフィールドミュージアム友の会会長)	
9	永 井 直 樹	公募委員	

丹波市教育員会 担当課職員名簿

No.	氏 名	担当課及び役職	備 考
1	小 畠 崇 史	社会教育・文化財課 課長	
2	足 立 恵 一	社会教育・文化財課 副課長兼社会教育係長	
3	中 本 祐 史	社会教育・文化財課 社会教育係 主事	
4	村 上 章 子	社会教育・文化財課 社会教育係 会計年度任用職員	
5	大 嶋 学	社会教育・文化財課 社会教育係 水分れフィールドミュージアム 館長	
6	海 老 原 茉 里 奈	社会教育・文化財課 社会教育係 水分れフィールドミュージアム 教育普及専門員	
7	鈴 木 恭 子	社会教育・文化財課 社会教育係 水分れフィールドミュージアム 会計年度任用職員	
8	荻 野 一 良	社会教育・文化財課 社会教育係 水分れフィールドミュージアム 会計年度任用職員	